

令和2年度第3回定例社会教育委員会議 議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和2年10月6日（火）午後2時～4時
- 2 開催場所 文化会館3階 中会議室
- 3 出席者
（委員）社会教育委員
藤田委員長、松木副委員長、大塚委員、田中委員、橋爪委員、淵野委員、工藤委員、室井委員、大澤委員、山崎委員、木内委員
（事務局）
生涯学習部長、生涯学習部次長、生涯学習課長、郷土博物館長、中央図書館長、青少年センター所長、高洲公民館長、市民スポーツ課長、青少年課長、生涯学習課補佐、生涯学習係（2名）
- 4 傍聴人 0人
- 5 議題
（1）報告事項
1）行事の開催報告
①令和2年度第2回公民館運営審議会開催報告
②令和2年度第2回浦安市文化財審議会開催報告
③令和2年度第1回図書館協議会開催報告
④令和2年度青少年文化・芸術支援事業「うらやす弦楽器体験会2020」開催報告
2）行事の開催案内
①第40回市美術展開催案内
②令和2年度ふるさとうらやす作品展開催案内
③2020浦安スポーツフェアの開催案内
④令和2年度浦安市成人式の開催案内
（2）協議事項
1）提言テーマについて
（3）その他
1）次回の会議日程について
- 6 議事概要及び会議経過
会議に先立ち、藤田委員長が挨拶を行い、教育委員会を代表して八田部長より挨拶を行った。
また事務局より追加資料（美浜公民館パンフレット、新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン）の説明を行った。
（1）報告事項
1）事業の開催報告について
事業の概要について資料配布をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

①令和2年度第2回公民館運営審議会開催報告

(委員長) 公民館を使用したいとする市民ニーズに応えられているか、活用状況はどうか。

(事務局) 6月までは調理室が使えなかったが、7月から使用できるようになった。定員は半分、マスク着用というのは変わらないが、市民の皆さんの活用がスムーズにできるよう、今後も関係部署と相談しながら進めていきたい。

(委員長) 公民館情報誌『ルネサンス』20年秋号(9月23日刊行)を興味深く拝見した。10月から主催事業を開始したとのことで、市民の応募状況はどうか。高齢者が心配で、再開に対する市民の反応はどうか。

(事務局) 応募状況は講座によって異なるが、特に高齢者対象の「おたっしや体操」は、『ルネサンス』刊行前から問い合わせが多く、定員を越える応募があった。

(委員長) 3ページ(「公民館運営審議会会議録(議事要旨)」)に、YouTube配信について「ターゲットとしている高齢者には届かないだろうというのは想定済みで」とある。現状の社会では、高齢者が隔離されているような感じを受けている。社会教育では、このような情報弱者、高齢者に対する情報教育も十分に行われるべきである。『ルネサンス』を見ると、中央公民館で「スマートフォン教室～初級編」などあり、公民館で行うことで、高齢者を勇気づける事業が広がればいいと思う。

(事務局) 情報教育は課題として考えており、中央公民館の「スマートフォン教室」をはじめ、高齢者の方々が参加しやすい講座を考えていきたい。

②令和2年度第2回浦安市文化財審議会開催報告

(委員長) 6ページ(「文化財審議会議事録(議事要旨)」)の「図書館にあった視聴覚ライブラリーの廃止に伴い、郷土に関する資料は博物館に移管されている。」とあり、映像資料もしっかりと保存していることをうれしく思った。収集、保存、活用の現状を教えてください。

(事務局) 収集、保存は進めているが、活用となると著作権などでメディアとの調整が必要であるが、博物館内で活用できるよう研究を進めていきたい。

③令和2年度第1回図書館協議会開催報告

(委員長) 東小学校に隣接して、図書館裏に広い駐車場ができたが、利用状況と問題点はどうか。児童の事故が心配であると以前うかがったことがある。

(事務局) 利用状況として、想定していたよりも車での利用が少ない印象で、満車になることはほとんどない。問題点としては、図書館利用以外の駐車が若干見られる。児童対策では入庫、出庫の方向を決めており、今のところ問題はない。

④令和2年度青少年文化・芸術支援事業「うらやす弦楽器体験会2020」開催報告

(委員) 最終日の発表会での合奏は、例年になくまとまりよくできたと感じた。無料で楽器に触れていただく講座は、浦安ならではのものと考えている。

(委員長) コロナ禍の感染リスクの真ただ中での開催英断に、関係者、先生方のご苦労や献身的な取り組みに大きな拍手を贈りたい。浦安ならではの情操教育の目玉であるため、今後もよろしくお願ひしたい。

2) 行事の開催案内

各担当課より概要を説明した。委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

①第40回市美術展開催案内

(委員) 14ページの会場、「市民プラザ」とあるが、入船北小学校跡地にある施設や「WAVE101」と別か。

(事務局) 「WAVE101」は市民プラザの愛称で、公的な名称は「市民プラザ」。入船北小学校跡地の施設は「まちづくり活動プラザ」である。

②令和2年度ふるさとやす作品展開催案内

(委員) 応募作品が激減しているが、その原因は何か。作品が減ったために、場所がエントランスホールになったのか。

(事務局) 夏休みに行っていた「もっと知りたい浦安展」が開催できず、募集期間を延長したが、数は少なくなった。昨年は学校への提出が1,709点、学校で一次審査を行って作品を絞っていただき、博物館に提出されたのが224点。今年度は直接博物館への持ち込みで216点となり、展示品を選んでエントランスでの展示とした。

(委員) 通常の夏休みであれば、中学校では社会科の宿題として提出する学校が多い。今年度は夏休み短縮で、学校側が作品の提出状況を把握していないが、それなりの数が出たと思う。

(事務局) 作品展については次年度以降、例年通りのやり方で、実施していきたいと考えている。今年度は夏休みの短縮という状況で、やむなく特別な体制で行うこととなった。

(委員長) この状況でも216点もの出展があったことに驚いている。ふるさと作品展ではあるが、将来的には、浦安だけに限らず、歴史や文化など、自分で調べた成果を公表できる体制にならないか。博物館活用検討委員会でも、検討いただければと思う。

③2020浦安スポーツフェアの開催案内

(委員) スポーツフェアの入場制限は怎么样了なっているか。

(事務局) 制限は5,000人としているが、参加者数をシュミレーションして4,700人程度と考えている。三密を避け、マスク着用など徹底したい。

(委員) 台風直撃の可能性もあるが、対応はどうか。

(事務局) 台風の動きに注視し、明らかになれば前日にでも連絡するなど対応を考えている。

(委員) ほとんど屋内で行うのではないか。

(事務局) メインアリーナで4種目、サブアリーナで3種目と例年に比べて少なくなっている。雨天の場合は、屋外の事業を中止するなどの対応も考えている。

④令和2年度浦安市成人式の開催案内

(委員長) 東京ディズニーリゾートで開催できるようになったこと、本当によかったと思う。ここまで来るには、浦安市とオリエンタルランド社との良好な関係があったからこそである。これまでも、いろいろな苦労があったと思うが、これからも大変だと思う。このコロナ禍で、会場の人数は大丈夫か。

(事務局) 会場については、いかに三密を避けるかという点や、検温、消毒など感染予防をどうするかなど、いくつかシュミレーションをしながら検証しているところである。

(2) 協議事項

1) 提言テーマについて

(委員長) 7月17日の臨時会から3か月経過しているため、各委員の関係団体等の状況をお聞きしたい。内容は提言にも関係してくると思う。

(委員) 市P連としては、8月21日、教育長に「浦安市立小中学校における学校生活へのICT活用について」の要望書を提出した。もともと浦安市でも動いている部分もあり、来年には小中学校、一人1台体制になると聞いており、様々な場面で、学校教育でのパソコン活用がされるようになる。保護者代表としても、活用に向けて協力させていただくことを踏まえての要望書であった。

市P連の活動もようやく、始まったところである。スポーツ大会は中止となったが、10月3日には市P連と単P向けの防災セミナーを行った。今年度は市P連の50周年でもあり、講演会などの準備を進めている。

(委員) 障がい者対象として「あすか21」の活動もすべてストップして、会議自体もメールだけの交換となった。「ハッピーダンス」も参加者が密になってしまうため、今年度は中止となった。NPO法人「アリスのうさぎ」で音楽プログラムを推進する事業を手伝っているが、音楽ホールでの活動が止まってしまった。仕事関係では、知的障がい者を対象とした事業を年間23回、宿泊2泊3日も含めて全部で28回ほど行っているが、コロナ禍で中止となることで、相当悩んだ。できることが一つでもあれば、やって前に進もう、それしかない、と思って、人数も半々にするなど工夫して事業を行った。自宅で見れるDVDを用意したが3割ほどしか見てなく、そのDVDを実際の講座で見たら思ったよりも反応がよかった。受講生はみんなと会うことをとても楽しみにしている。できないことが多い中でも、できることは何かと食欲に探し求めて、実施していくことが大事だと今回の体験で自らも学んだことである。

(委員) 里海うらやすネットワークをSNSで主催しているが、この半年で100人以上会員が増えて、750人ほどになり、投稿も増えた。コロナ禍で時間もあるのだろうが、オンライン、SNSの可能性もあるかなと思った。うまく使えば、もっと活用できるのではないかと。

大学で客員教授をしており、後期は人間関係論、コミュニケーション論を担当している。対象1・2年生の選択科目で、200人もの登録者数があった。変わらずオンラインで行っており、大学だけは対面授業が

進んでいない。オンライン講義のデメリットは多いが、メリットは出席率が高くなる。200人中、186人が毎回リアクションペーパーを出してくる。対面授業ではせいぜい出席率は80%とかであった。学生も真剣さがあり、うまく活用すれば教育の可能性を感じている。デメリットも多いが、メリットもあると提言に入れてもいいかもしれない。

(委員) 日の出中学校で学校支援コーディネーターを行っている。毎年、中学3年生向きに面接指導を行っている。9月からソーシャルディスタンスをとりながら開始した。未来塾の講師もしているが、公民館を使いながらもウィズコロナでやっていけると感じている。

(委員) 香取市の太極拳教室、生まれて初めて社会教育の生徒として9月から毎週土曜日参加している。土曜日になるのが待ち遠しい。明海大学では前期はほぼ全て遠隔事業。オンラインでなく、オンデマンド授業で学生に課題を出して、それを提出してもらおう。すべての教科から課題が出るので、学生たちは毎日画面を見る生活から、メンタルを支障をきたす学生も出てきている。途中で脱落して、単位をとれない学生も出ている。対面授業が30%まで上がってきているが、留学生が戻れない状況は続いている。浦安市との関係では、市内小学校に学生が行って、支援するボランティアが10月から開始した。

(委員長) 未来塾にも学生が来ていただいております、感謝しています。

(委員) 青少年相談員をしているが、事業がほとんどなくなってしまった。夏休みに幕張メッセで進学フェアがあり、中学3年生が進学情報を入手するよい機会であるが、今年度は入場制限もあり、参加できない人も出た。浦安市の教育委員会と相談して、市内の浦安高校、浦安南高校だけでもよいので、何か情報をあげられるような機会があるとよい。南高校でも通常にはなかなか戻らず、昨日やっとネパールからの学生が戻ってきた。体育祭はオンラインで行った。先週の金曜日は、体育館で、できる範囲で、ということで文化祭を行った。

(委員) 婦人の会では、上半期の事業では自粛で行うことができなかった。9月からは浦安市の伝統文化継承事業の一環として、郷土博物館で市内全小学校の児童に対して、貝むき授業の協力をしている。今まではむいたアサリを佃煮にして食べてもらっていたが、それは行えていない。公民館でも調理室が再開することによって、小中学校の子どもを対象にした料理教室を行いたい。餅つきを見せる場が少ないので、どこかで見せてあげたい、とも思っている。

(委員) 東京学館浦安高校では、8月半ばまで授業を行い、部活動は通常に戻っている。大きな学校行事、体育祭・文化祭は中止とした。残っているのは修学旅行であり、中止も含めて検討中である。先日、文部科学大臣が「なるべく修学旅行は行ってほしい。中止の判断をしたところでも、再度検討してほしい」との要請を出した。

(※令和2年10月2日、萩生田文部科学大臣記者会見より)

ただ学校や学校長判断だけでは動けない状況とも言え、悩ましいところである。国際的な学科もあるが、留学関係の部分は全くだめになった。WEBを活用した試みで学力はつくだろうが、「体験」はどうなるのか、ウィズコロナで、ものや時間や場所などの優先順位や必要性をみんなで考えていかなければならない時代になったのだと思う。

(委員) 市内の小中学校は、7月以降も朝の健康チェック、家庭においては体

温測定などをした上で登校していただくことを徹底している。
夏休みを短くしたが、冬休みもずらしたりで授業時数の確保はずいぶん進んだ。学校行事は体育祭・運動会、小学校は10月に縮小して開催する。中学校は、生徒数によって午前中だけとか、学年ごとなどでの実施が多い。見明川中学校は生徒数270人ほどの小規模校で、9月14日（月）の午前中、舞浜の総合体育館アリーナを借りて行った。もともと9月開催の体育祭は多かったが、コロナ対策をしながら、新しいチャレンジを行っている。合唱コンクールも規模縮小で、修学旅行は中止とせず、延期とし、3学期の最後に開催したいと考えている。小学校は通常、行先は日光であるが、宿泊を伴うことは難しいため、日帰りで行うところもある。部活動として総合体育大会は中止となった。現在、新人戦が行われているが、無観客で学校関係者も参加できない状況である。進路保護者会を行っているが、高校も通常夏休みに行っていた説明会などを、土曜日に実施していただいたり、期間を長くしてもらったりして感謝している。

（委員） スポーツ関係では、活動は徐々に再開しているが、子どもたちの体力低下が気になる。また高齢者の行き場、ほとんど家に閉じこもった状況となっている。三密は避けながらも、高齢者が孤立しないような取り組みが重要であると考えている。

（委員長） 動き始めたが、また新たな課題をそれぞれが抱えていることがよくわかった。

（委員長） 提言書についてであるが、訂正箇所があるので確認を。19ページ、「170名を超える感染者を抱え」を、最新のデータで195名とする。23ページの今後の予定表であるが、事務局から説明があるが、次回の本会議を11月20日から11月27日（金）に変更。28ページの下から3行目、「感染防止対策の実施による運営」を「感染防止対策の実施」と変更。新テーマを「浦安市の生涯学習の現状と課題～With Corona. & After Corona. 新型コロナウイルス流行期の生涯学習の現状と課題について」としたい。1章は提言の目的、2章はアンケート調査を行い、現状分析をする。次回はアンケート結果の吟味と教育委員会外の「市民活動センター」、「社会福祉協議会」との懇談を行い、情報を集めていく。アンケート先は役所関係の施設、社会教育関係団体については事務局と相談して、送り先を決めたい。3章としては、そのような支援策が必要かを書き、4章でまとめ、と考えている。最終的には、1月の臨時会では、アンケート結果などを見ながら、皆で支援策を議論し、2月には文章化したものの吟味、4月に確認、6月に提出のスケジュールとなる。

スケジュール、アンケート内容とも委員に異議なく、作業を進めることとなった。

（3）その他

（事務局） 資料の修正について。31ページの行事案内、10月7日（水）、美浜公民館、供用開始とあり、時間が9:00～21:00とあるが、日曜日だけは17時までとなっている。10月11日（日）、2020浦安スポーツフェアの時間、9:45～13:00に変更、11月3日（火）のオータムフェスタは午後に変更、13:00～17:00（予定）とする。

（事務局） 次回の会議日程について。

第4回、定例社会教育委員会議は、令和2年11月27日（金）、午後2時から文化会館3階中会議室で実施する。

- (事務局) 11月29日（日）、文化会館小ホールで生涯学習フォーラムを計画している。今年度は「障がい者の生涯学習」をテーマとし、松木副委員長より「障がい者スポーツについて」、工藤委員より、千代田区の実践事例などを報告いただく。後日、通知するので参加のほど、よろしくお願ひしたい。
- (委員長) 例年、この時期に「関東甲信越静社会教育研究大会」があり、今年度は新潟県長岡市での開催が決まっていたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から、新潟県だけの実施となり、大会参加はなくなった。
- (事務局) 2月14日に船橋市で計画されていた「千葉県社会教育振興大会」も中止となった。

以上で会議は終了した。